

# ソロモンおう

1か



雅歌1:1 ソロモンの雅歌

## 1. ソロモンは「平和な人」の意味をもった名前です

- 1) ダビデ王とバテ・シェバの息子です(Ⅱサムエル12:24)
- 2) ダビデの波乱万丈な生涯を代弁する名前です(Ⅰ歴代22:9)
- 3) 21歳で3代目の王になって40年間統治しました(Ⅰ列王1:4~53)

## 2. ソロモンの業績があります

- 1) 敵を防ぎました(Ⅰ列王2:11~46)
- 2) 一千頭の大焼のいけにえをささげました(Ⅰ列王3:3~4)
- 3) 神殿建築をしました(Ⅰ列王6:37~38)

## 3. ソロモンが味わった栄光があります

- 1) 知恵を求めました(Ⅰ列王3:1~15)
- 2) 知恵のある裁判をしました(Ⅰ列王3:16~28)
- 3) 名声が高かったです(Ⅰ列王4:29~34)
- 4) 神殿建築のための交易をしました(Ⅰ列王5:1~12)
- 5) しかし、神様に向かっていた心が離れて偶像崇拜をします(Ⅰ列王11:1~10)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい  
(じっせんする こと):



# シュラムの おんな

**雅歌1:2~8** あの方が私に口づけしてくださったらよいのに。あなたの愛はぶどう酒よりも快く、あなたの香油のかおりはかぐわしく、あなたの名はそそがれる香油のよう。それで、おとめらはあなたを愛しています。私を引き寄せてください。私たちはあなたのあとから急いでまいります。王は私を奥の間に連れて行かれました。私たちはあなたによって楽しみ喜び、あなたの愛をぶどう酒にまさってほめたたえ、真心からあなたを愛しています。(2~4)

## 2か

### 1. シュラムは日に焼けた黒い女でした(雅歌1:5)

- 1) 卑しい身分でした
- 2) 卑しいところにいました
- 3) 卑しい仕事をしました

### 2. ソロモンはシュラムを「ケダルの天幕のような女」といいました(雅歌1:5)

- 1) ケダル(黒人)でした(イザヤ 21:13~17)
- 2) イシュマエルが住んだところで住みました(創25:13)
- 3) ケダルの天幕で住みました(雅歌1:5)

### 3. 「女のなかで最も美しい人」といいました(雅歌1:8)

- 1) 「ぶどう酒よりも快い」といいました(雅歌1:2)
- 2) 「香油のかおり」といいました(雅歌1:3)
- 3) 「あなたによって楽しみ喜び」と愛を表現しました(雅歌1:4)

☁ タイトル:

☁ せいしよかしよ:

☁ メッセージ:

☁ いのりの かだい  
(じっせんする こと):



# ソロモンおうと シュラムの あい

## 3か

が か 雅歌6:13 帰れ。帰れ。シュラムの女よ。帰れ。帰れ。私 たちはあなたを 見たい。 どうしてあなたがたはシュラムの女 を見るのです。 二つの陣営の舞のよう に。

### 1. 愛が始まりました(雅歌1:1~3:5)

- 1) 「女のなかで最も美しい人」といいました(雅歌1:8)
- 2) 「いばらの中のゆりの花」といいました(雅歌2:2)
- 3) 「がけの隠れ場にいる私の鳩」といいました(雅歌2:14)

### 2. 愛が進みました(雅歌3:6~5:1)

- 1) 婚礼のために、ソロモン王の心が喜びました(雅歌3:11)
- 2) 「閉じられた庭、閉じられた源、封じられた泉」といいました(雅歌4:12)
- 3) 「没薬、香料、蜂の巣、ぶどう酒」を愛する者たちに与えました(雅歌5:1)

### 3. 愛に葛藤がやってきます(雅歌5:2~7:12)

- 1) シュラムの女がいなくなりました - 「どこへ行かれたのでしょうか」(雅歌6:1)
- 2) シュラムの女を切実に探しました - 「帰れ。帰れ。」(雅歌6:13)
- 3) 再び見つけたシュラムの女に愛を告白します  
- 「朝早くからぶどう畑に行き」(雅歌7:12)

### 4. 愛の勝利を得ます(雅歌7:13~8:14)

- 1) 「りんごの木の下であなたの目をさませた」(雅歌8:5)
- 2) 「銀の胸壁を建てて、杉の板で囲もう」(雅歌8:9)
- 3) 「香料の山々の上のかもしかや、若い鹿のようになってください」(雅歌8:14)

タイトル:

せいしよかしよ:

メッセージ:

いのりの かだい  
(じっせんする こと):



# がかに あらわれた キリスト

## 4か

が か 雅歌4:12 わたし いもうと はなよめ と おんな にわ と 閉じられた庭、閉じられた源、封じられた泉。 封じられた いずみ

### 1. 文字的な表現をしました(雅歌4:12)

- 知恵あるソロモン王の、花嫁であるシュラムの女に向けた愛の物語です

### 2. 比喩的表現をしました(イシュマエルに向けた神様の愛)

- 1) 雅歌の教訓 - ソロモン王がシュラムの女を愛するように、イエス・キリストが信徒を愛するという話です
- 2) ホセア書の教訓 - ホセアが淫乱なゴメルのおんなを愛するように、神様が選ばれた民を最後まで守って愛するという話です
- 3) ヨハネの福音書3:16 - 「神は、実に、そのひとり子をお与えになったほどに、世を愛された。それは御子を信じる者が、ひとりとして滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」

### 3. 予表として、キリストの教会の愛を現したのです

- 1) 選ばれたイスラエルの民は、主の花嫁です(イザヤ54:5、エレミヤ2:2)
- 2) 信徒はキリストの花嫁です(Ⅱコリント11:2)
- 3) 霊的イスラエルである信徒が神様の花嫁です(黙示19:6~10)

☁ タイトル:

☁ せいしよかしよ:

☁ メッセージ:

☁ いのりの かだい (じっせんすること):



# かみさまの あいと すくわれた もの

## 5 か

が か わたし あい いそ ころりよう やまやま うえ  
雅歌8:14 私 の愛する方よ。急いでください。香料の山々の上のかもしかや、  
わか しか  
若い鹿のようになってください。

フォーラムと記録を残しましょう

1. 私わたしはだれでしょうか

2. 神様かみさまはだれでしょうか

3. 救いすくは何なにでしょうか

☁ タイトル:

☁ せいしよかしよ:

☁ メッセージ:

  
  
  
  
  
  

☁ いのりの かだい  
(じっせんする こと):

  
  
  
  
  
  
